

安倍首相の改憲方針に世論調査で過半数が反対

9月20日・21日に共同通信が実施した世論調査では、安倍首相が秋の臨時国会に党憲法改正案の提出をめざしていることに「反対」は51.0%で、「賛成」の35.7%を上回った。首相が政治や行政の意思決定で大きな力を持

つ「安倍一強」についても、「問題だ」が57.4%で、「問題ない」の33.6%を大きく超えた。優先課題（2つまで）は「年金、医療、介護」が4割を超えたのに対し、「憲法改正」は7.2%にとどまった。

福祉の
なかま

福祉の
なかま

2018年
10月号
第324号
全国福祉保育労働組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5FA
TEL 03-5687-2901(代) FAX 03-5687-2903
メール・アドレス mail@fukuho.org
URL http://www.fukuho.info/
ツイッター @fukuho_info
発行責任者/土田昭一
2018年10月5日発行



「団結してがんばろう！」

9月15日・16日、福祉保育労は第34回定期全国大会を東京都内で開催し、第1号議案の2018年度運動方針案など7つの議案を採択し、新しい方針と役員体制を確立しました。代議員75人など117人の出席のもと、49人の討論で提案を補強し、現状と課題、めざすべき方向性が明確になりました。1面に討論のまとめ、2・3面に討論の特徴を掲載し、大会の様子を報告します。

第34回 定期全国大会 (9月15日・16日)



争議をたたかうなかまたちの紹介

前進面と困難さに向きあって 全国のなかままで支えあい たたかう力を大きくしよう

澤村直書記長

討論のまとめ

悩みや課題を把握して
力あわせて組織の強化・拡大へ



双方向の関係で
運動を強めよう

平和が福祉の大前提といふことも、いねいに伝えて、理解と共感を得ていくことが重要になっていく。やっぱりそうだよね」と納得される話し方や用語の使い方も、研究・勉強しながら、実践を通して深めていきたい。

2年間の「ストを含む全国いっせい行動」の経験も踏まえ、来年3月にも全国闘争を展開する方針を掲げている。地方で議論されている中身や悩みの共有と意思統一にむけて、要望のあった全国闘争委員会を開催する方向で検討したい。

要求書の提出へ
いっしょに力を

困難ななかでも集まって顔をあわせてグチを要求にして提出できたところでは前進を勝ち取れたという報告がいくつも続いた。ここに確信をもち

て中央役員がオルグにまわらせていただく。抱えている課題・悩みも聞かせていただきた。地方任せではなく、双方向の関係をつくり、組織の強化・拡大に奮闘していきたい。

不当な攻撃に対し
許さない構えを

どの争議も困難な状況だが、「分会のなかでいっしょにたたかうなかまがいたから、全国の応援があったからこそたたかう力があつた」という発言に、他の争議のなかまも勇気づけられている。直接攻撃がかけられているかどうかにかかわらず、労働組合として、また働く一人ひとりとして、不当なことは許さないという構えで向きあいたい。

大会宣言（後段抜粋）

あらためて権利としての福祉を守るために大幅増員と処遇改善が喫緊の課題であることが明らかになりました。改善を勝ちとるためには、働く仲間と利用者・家族や施設との共同を大きく広げることが必要で、早期の組織拡大・強化が求められていることが確認されました。

- ★2万人福祉保育労をめざして、組織を強く大きくしよう！
- ★大幅増員・賃金引き上げで「福祉は権利」を実現しよう！
- ★憲法改悪を阻止し、人権を大切にする社会をつくろう！

特別決議（後段抜粋）

安倍政権をこのまま存続させることは、人間らしい生活をする権利、平和にとっての最大の脅威です。私たちは諦めません。この憲政史上最悪の政権を打倒し、憲法と民主主義を守る社会を実現させましょう。

- ★憲法の学習・討議をすすめてよう！
- ★3000万署名を推進させ、早期達成し、改憲をくい止めてよう！
- ★沖縄県知事選挙に勝利し、安倍政権に審判を下そう！

(全文は18年度「書記局通信」第1号に掲載)

残業に対する業務の改善や手当の支払いをこの数年求めている分会に、経営側は「いっしょに考えよう」と繰り返すだけで、問題は先送りされてきた。今春、経営側が「三六協定の締結」を求めてきたのに対し、分会は対等な労使関係という組合活動の原則を活かす行動に踏み切った。「三六協定の締結を留保する」と回答したのだ。残業をさせることができなくなった法人側は姿勢を変えて、業務改善の課題の整理や提案をおこなってきた。9月の福岡地本の定期大会で詳細が報告された。

日常的に分会活動や要求書の提出をすすめて、提案したり、意見を聞いたりする対等な労使関係を築いていく。そのコツコツとした取り組みの大切さをあらためて学んだ。自らの要求を「お願いします」と提出し、「できません」という回答を受け取るだけで済まさないか。対等な関係をつくるために、振り返ってみる機会も持てる余裕をつくりたい。

(白石)

まんがタイム



高宮信一・作

福祉の風

残業に対する業務の改善や手当の支払いをこの数年求めている分会に、経営側は「いっしょに考えよう」と繰り返すだけで、問題は先送りされてきた。今春、経営側が「三六協定の締結」を求めてきたのに対し、分会は対等な労使関係という組合活動の原則を活かす行動に踏み切った。「三六協定の締結を留保する」と回答したのだ。残業をさせることができなくなった法人側は姿勢を変えて、業務改善の課題の整理や提案をおこなってきた。9月の福岡地本の定期大会で詳細が報告された。

大幅増員・賃金引き上げで「福祉は権利」を！ 憲法改悪を阻止し 人権を大切にする社会を！



あいざつする土田中央執行委員長

福祉保育労を 強く大きく！

組織を拡大・強化しよう

地方組織と分会で力をあわせて 工夫も重ねて組合員を増やそう

「組合員ってちやええば」SNSもきつかけに

「パワハラ」の相談から組合を結成。児童養護の全国集会もきっかけに、分会を公然化し、会議も定例化できた。『おかしいと言え』など、4人から10人に組合員も増えた（京都）SNSでの「職場を辞めたい」というつぶやきに、組合員が「組合員ってちやええば」と返信したのがきっかけで、動き続けるために分会を結成。春闘での成果に支部も刺激を受けた（群馬）など、新たな仲間を迎えた報告が続きました。



着実な働きかけでの拡大を報告するえひめ介護ユニオンの代議員



維新に負けず、実績を積み上げて加入者を迎えた大阪市協で働く代議員



7つの議案を賛成多数で採択

拡大を最優先に、地本役員が職場を訪問し会議に参加していく全分会キャラバンをすすめて、広域地本の実績を先行して作りたい（北海道）など、拡大に正面から向きあう姿勢が共有されました。

「見える」活動へ工夫も重ねて

「声をかけても入ってこない傾向が出てくる若年層にどうかわり、いかに組合の存在と活動を「見える化」できるか」（大阪）、支部で対象職場を一つ決めて、訪問を重ねるなど「両想いへの道」を徹底して追求したい（東海）など、課題に踏み込んだ発言も特徴的でした。



役員選挙を行った新たな執行部体制を紹介

ストを含む全国いっせいの行動・制度闘争 ていねいな論議をすすめて行動へ 現場と制度の矛盾を伝える力に

初めてのスト不安も説明・行動で確信に

島根支部からは、3月に実施した初めてのストについて、「17春闘では



島根支部での初めてのストを含む行動を報告

できなかったが、論議をすすめてスト権を確立できた。行使には不安の声も大きかったが、国や自治体に対する意義をいねいに伝えて合意が得られた。19人の組合員が大

実態を踏まえた施策へ改善を
また、制度をめぐって「障害者のグループホームはそもそも休職がとれない。大阪府が国に休職自由利用の適用除外を求めたことが発覚。ワソベをなくすためにも報酬単価の引き上げなどを求めていく」（大阪）、「里親委託など数値目標ありきで現実を踏まえない「新たな社会的養育ビジョン」に児童養護業界に激震が走った。推進計画を策定する都道府県に各地方組織が交渉し現場の要求を示そう。厚労省にも働きかけを強める」（東京）などの発言もありました。

憲法・平和を守ろう

「平和」とは何か考えあつて 行動が内外の変化につながる

初めての行動で変わった「私」

平和と憲法をめぐる危機に、運動のなかでの変化が語られました。これまでの平和のとりくみは、各支部・分会が独自にやってきましたが、今回は地本からも位置づけられ、原水爆禁止世界大会に10人の代表を送った。開会集会では、組合でな



京都から原水爆禁止世界大会に10人の代表を派遣

届く言葉を選ぶ工夫の必要性も憲法などの政治課題について、「処遇改善とちがってさまざまな考えがある。一般的には寛容性のある『戦争法』などの用語に抵抗がある」と話している。受け手を限定しない届く言葉を選択する必要があるのではないか（埼玉）という指摘も出されました。

賃金・労働条件をめぐるたたかい

厳しい状況もあきらめず 職場をこえて支えあおう

逆転勝利に深まる確信 広がる共感

東京高裁で逆転勝利した東京地本・多摩同僚会分会の竹高代議員は「不当な処分とパワハラは私



高裁での逆転勝利判決を得た東京・多摩同僚会分会の竹高代議員

とたたかってきたからこそ、最後までがんばることができた。など、報告。この発言に、同じく介護職場で8年に及ぶ争議をたたかう神奈川県本部・緑陽苑分会の佐藤代議員は「たたかいと勝利を知らせるなかで組合

「たんばば保育園とのたたかいが『不当解雇』（旬報社）という本になる。ぜひ読んでほしい」とよびかけました。組合で要求すれば変化が起きる

円のパートアップと、パート職員の時給も0.0円近くアップを実現できた（滋賀）経緯側に口頭で伝えるだけでなく、分会がブロックでの助言を機に要求書を提出すると具体的な回答があり、組合の意義を実感した（石川）など続きました。

『愛知県保育労働実態調査では、基幹業務が時間外になっていることが明らかになった。超勤をないものにしたら、それでやれるとなり、『変える』という声を吸収することになる。超勤申請する習慣がない私たちが変わっていない（広島）、分会の18年春闘では統一要求と独自要求も出し、一律2500

2018年度役員体制

中央執行委員長

土田昭一

副中央執行委員長

小山道雄、佐々木和子

清水俊朗、多久和令一

西浦哲

書記長

澤村直

書記次長

民谷孝則、山田敦子

中央執行委員

上田優、岡秀子

沖本麻里、加藤望

越前舞、小林君江

島村一弘、白石大

高橋中広、谷本樹保

会計監査委員

奥澤台子、加川みどり

特別中央執行委員

仲野智

採択された7つの議案

- 第1号議案 2018年度運動方針
- 第2号議案 2018年秋季年末闘争方針
- 第3号議案 2018年度社会福祉制度・政策等に関する基本要
- 第4号議案 2017年度会計決算と剰余金処分
- 第5号議案 2018年度財政方針と会計予算
- 第6号議案 2017年度共済会事業報告及び剰余金処分
- 第7号議案 2018年度共済会活動方針と事業計画

主 張 福祉のなかま 今月の

昨年7月からの1年間で、福祉保育の19の分会・班が結成された。7年ぶりの水準で組合への期待の高まりをすすんだ。特に年度後半の結成事例

研修やSNSなどのつながり活かして さあ、みんなで福祉保育労の存在を伝えよう

に組合員が組合員へ、ちやええばって返属。労働相談につながり、働き続けていくために、2月に群馬支部で分会が結成され、春闘で成果を勝ち取った。北海道地本の障害福

職場の分会は、研修でつながりを大切に、組合のない職場の職員に、組合の存在と力を伝える条件はあつた。一方的賃金・労働条件の変更にききかけに、学習と相談

は、その人たちの大半は組合に入っていない。組合の存在と力を伝える条件はあつた。一方的賃金・労働条件の変更にききかけに、学習と相談

先生「福志先生」123 ハラスメントもなくそうの巻





坂口 俊一さん
和歌山支部 ふたば分会分会長



Myメッセージ

休憩・休暇…課題は山積み だけどしっかり向きあいたい

組合に加入し8年目の6月、前任者の要請を受け、分会長になりました。仕事は障害者の日中生活支援で、利用者さんの「障害特性」や「こだわり」に応じた関わりや支援が求められるように、やりがいを感じています。

一方で、「休憩がなかなか取れない」「有給休暇が消化できない」など、働きつづけていく上で改善が必要な課題も山

積みです。問題や矛盾に対して、「労働組合としてしっかり向きあい、話しあい、要求実現に向けて要求書を確実に提出していきたい。分会活動の活性化が不可欠です」と強調します。

法人全体では200人近い職員数で、組合員はもっと二桁。まだ組合に加入していない職場の仲間にも共済のメリットも訴えながら、「働きやすく充実した生活ができるためにも組合加入を積極的なよびかけ、自ら声をあげていく大切さを伝えたい」と話されました。

「分会長を引き受けて間もないので、右も左もわからない」と言いながらも、働きやすい職場にするためには、福祉制度の大元を改善しない限り、自分たちの権利も守られないという熱い思いで組合活動をすすめています。(構成・編集部)



答え A B C D E F

①エンゼルの背番号17……選手
②ゴビ……サハラ……
③英語ではローズ
④……と事故の両面から調査
⑤体操の白井選手の技は……が高い
⑥一つの時代でも老人になると言います「……の若

■「タテ」のカギ
①雌花と……
②森の人と呼ばれる動物
③空にかかる七色の橋
④秋の味覚の一つ
⑤……も眠るうし三つ時

■「タテ」のカギ
①雌花と……
②森の人と呼ばれる動物
③空にかかる七色の橋
④秋の味覚の一つ
⑤……も眠るうし三つ時

■「タテ」のカギ
①雌花と……
②森の人と呼ばれる動物
③空にかかる七色の橋
④秋の味覚の一つ
⑤……も眠るうし三つ時

■「タテ」のカギ
①雌花と……
②森の人と呼ばれる動物
③空にかかる七色の橋
④秋の味覚の一つ
⑤……も眠るうし三つ時

応募方法

答えと「福祉のなかま」の気になった記事の感想、近況などを必ず添えて、ハガキかFAX、メールで送付ください(地方組織・分会、氏名、住所明記)。紙面やホームページ等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

締切▶11月15日
発表▶2018年12月号
賞品▶正解者の中から5人の方に図書カード(1000円)進呈
宛先▶「福祉のなかま」編集部



将来のために はじめてみませんか？

締切 11月15日共済会必着



加入申込書、パンフレットのお申込みは共済会まで
制度の紹介

- 月々5000円から自由に掛金設定ができます。
- 年金受取開始年齢は一定期間後、自由に決められます。
- 個人年金保険料控除対象となるAコース、生命保険料控除対象となるBコースがあります。
- 加入から一定期間は元本割れしますが、長期的にはよりよく生活を支えることをめざして運用されています。ぜひ、実績や予定利率をパンフレットでご確認ください。

入って良かった!!

少ない掛金で
厚い保障の共済!!
仲間にも勧めます!

昨年の健康診断で「あれ？甲状腺腫れてない？」の一言から、あれよあれよのうちに甲状腺癌が見つかって、手術して甲状腺を全摘。

「ワンコイン共済」に入っていて思いがけずにお金をいただきました。ありがとうございました。

少ない掛金で本当に厚い保障の共済です。

他の仲間にも勧めていきます。

(静岡地本・もーもーちゃん)



あったか 共済 コーナー

将来の生活保障と
現段階の節税対策として!

組合の年金共済に
加入しましょう!!

年金共済の加入には、「ワンコイン共済」への加入が必要です。

まだ、「ワンコイン共済」に加入していない方は、これを機会にダブル加入を検討してください。

☆今の不安は、「ワンコイン共済」加入で解消

☆将来の不安は、「年金共済」加入で解消